

補助対象事業の要件は次のとおりです

ア 対象事業（該当する型式は「別表」参照）

補助金の交付の対象とする補助事業は、廃棄物の収集運搬の用に供する先進環境対応型ディーゼルトラックを導入する事業とします。

イ 対象事業の要件

自家用自動車（事業用自動車以外の自動車をいう）の車両総重量3.5トン超の自動車であって、次の1)又は2)のいずれか及び3)に該当するもの（改造した自動車にあっては、原動機、動力伝達装置、走行装置又は燃料装置を改造していないものに限る。）。

1) 次のすべてに該当するもの

a) 貨物自動車のエネルギー消費性能の向上に関する消費機器等製造事業者等の判断の基準等（平成27年経済産業省・国土交通省告示第1号）1-1（4）及び（5）の各表の右欄に掲げる基準エネルギー消費効率（以下「平成27年度重量車燃費基準」という。）以上であること。

b) 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）の規定により平成21年10月1日（車両総重量が12トン以下のものにあつては、平成22年10月1日）以降に適用されるべきものとして定められた道路運送車両の保安基準の細目を定める告示（平成14年国土交通省告示第619号）第41条第1項第5号の基準（以下「平成21年排出ガス基準」という。）に適合すること。

c) 窒素酸化物及び粒子状物質の排出量が平成21年排出ガス基準に定める窒素酸化物及び粒子状物質の値の10分の9を超えないこと。

2) 次のすべてに該当するもの

d) 平成27年度重量車燃費基準に100分の105を乗じて得た数値以上であること。

e) 平成21年排出ガス基準に適合すること。

3) 「エコドライブなど適正運転の実施」及び「車両の維持管理の取り組み」の両方ともに「別紙」の内容欄の項目のいずれかの取り組みを行っていること。

ウ 補助対象車両は、平成30年4月2日から平成31年1月31日までに新車新規登録された車両であること。（割賦等所有権保留は認められません。）

エ 補助金の交付額（詳細は別表第1 補助対象経費の区分等 22P参照）

廃棄物の収集運搬の用に供する先進環境対応型ディーゼルトラックの導入事業を行うために必要な経費と当該車両と同等の運搬能力を有する車両の導入事業を行うために必要な費用との差額（以下「補助対象経費」という。）と下記の「基準額」を比較して、どちらか少ない額に3分の1を乗じて得た額を交付額とします。

ただし、増車（注）の場合は、「当該車両と同等の運搬能力を有する車両」を「21年に購入したと仮定した車両」とみなします。

なお、算出された額に千円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとします。

基準額（大型150万円、中型88万円、小型80万円）

（注）増車には下記の場合を含みます。

- ①買替の場合であって買替前の車両が、当該車両（補助対象車両）と同型・同用途でない場合。
- ②買替の場合であって買替前の車両の価格を証明する根拠がない場合。（下記の場合）

「買替前の車両の価格を証明する根拠」とは、領収書等がある場合（当該車両（補助対象車両）と同型・同用途であることを証明する必要があります。）又は、ディーラー等に購入当時の販売記録が残っている場合とします。

(別表)

先進環境対応型ディーゼルトラックの型式一覧

自動車検査証上の表記において、型式の排出ガス規制適合識別記号が「TKG」、「TPG」、「TRG」、「SPG」、「SRG」、「QKG」、「QPG」、「QRG」、「LPG」、「LRG」、「2KG」、「2PG」、「2RG」であって、下表記載の型式であるもの。

(補助申請対象車両の型式が、先進環境対応型車両であるか各車両メーカーに確認をしてください。)

【大型】(12トン超)

メーカー	いすゞ		UDトラック	日野	三菱ふそう	ボルボ
型式	CVR	CYZ	CD	FE	FK**Z	H2T
	CXE	EXD	CG	FH	FK	M2T
	CXG	EXR	CK	FJ	FP	
	CXM	EXY	CV	FN	FS	
	CXY	EXZ	CW	FQ	FU	
	CXZ	FTR	CX	FR	FV	
	CYE	FTS	GK	FS	FY	
	CYG	FVR	PK	FW		
	CYH	FVZ		GC		
	CYJ			GD		
	CYL			GN		
	CYM			SH		
	CYY			SS		

【中型】(7.5トン超12トン以下)

メーカー	いすゞ	UDトラック	日野	三菱ふそう	マツダ
型式	FRR	BKR	FC	FE*9	LKR
	FRS	BMR	FD	FK	LPR
	FSR	BPR	FE	FE*M	
	FSS	FE	FH	FQ	
	NKR	LK	FJ	BSZ5F24	
	NPR	MK	GC		
	FVR		GD		
	FVZ		XZC		
			XZU		

【小型】(3.5トン超7.5トン以下)

メーカー	いすゞ	UDトラック	日野	三菱ふそう	マツダ	日産	トヨタ
型式	ASZ1F24	BJR	FC	BSZ1F24	LHR	FB	XZC
	ASZ2F24	BJS	FD	BSZ2F24	LHS	FD	XZU
	ASZ4F24	BKR	XZC	FB	LJR	FE A,B	
	ASZ5F24	BLR	XZU	FD	LJS	FG BA	
	NHR	BLS		FE A,B,C	LKR	SZ1F24	
	NHS	BMR		FE*9	LKS	SZ2F24	
	NJR	BNR		FGA,B	LLR	SZ4F24O	
	NJS	BNS			LLS	SZ5F24O	
	NKR	BPR			LMR		
	NKS	FBA			LMS		
	NLR	FDA			LNR		
	NLS	FEA,B,C			LNS		
	NMR	FG A			LPR		
	NMS	FGB			LPS		
	NNR						
	NNS						
	NPR						
	NPS						

・登録型式に「改」が付く改造車両にあつては、「原動機」、「動力伝達装置」、「走行装置」、「燃料装置」の全てが改造されていない車両に限ります。
・対象は、ディーゼル車に限ります。
・この一覧は、変更または追加する場合があります。
・各メーカーの型式記号で上記表中にない車両であっても、ポスト新長期規制適合車指定型式(平成27年度燃費基準達成車に限る)に適合する車両であれば補助対象車両となります。

別紙

公益財団法人 廃棄物・3R研究財団
理事長 梶原 成元 殿

(応募申請事業者の車両使用・管理に関する基本的な考え方又は具体的な励行内容について、書式に記載された該当するエコドライブ等の項目に記入して提出すること。)

エコドライブ等燃費改善に関する取り組み

(申請者) 住 所
法人名
代表者名 印

(貸渡し先) 住 所
法人名
代表者名 印

具体的な取り組み内容 (該当する項目に○を付ける) (リースの場合は貸渡先が記入)

項 目		内 容
エコドライブ など適正運転 の 実施	現在の実施の 有無	エコドライブの実施 (空ぶかし、急発進、急加速等の削減)
		エコドライブマニュアルの作成、配布
		エコドライブに関する教育、訓練の実施
		アイドリングストップの徹底
		デジタル運行記録計等の活用
	今後の計画の 有無	エコドライブの実施 (空ぶかし、急発進、急加速等の削減)
		エコドライブマニュアルの作成、配布
		エコドライブに関する教育、訓練の実施
		アイドリングストップの徹底
		デジタル運行記録計等の活用
車両の維持管理	点検・整備に関する教育・訓練の実施	
	日々の始業点検・定期点検の完全実施	
	運転日報の作成	
	廃棄物収集運搬車の清掃等による臭気対策の実施	